

諏訪湖周クリーンセンター建設

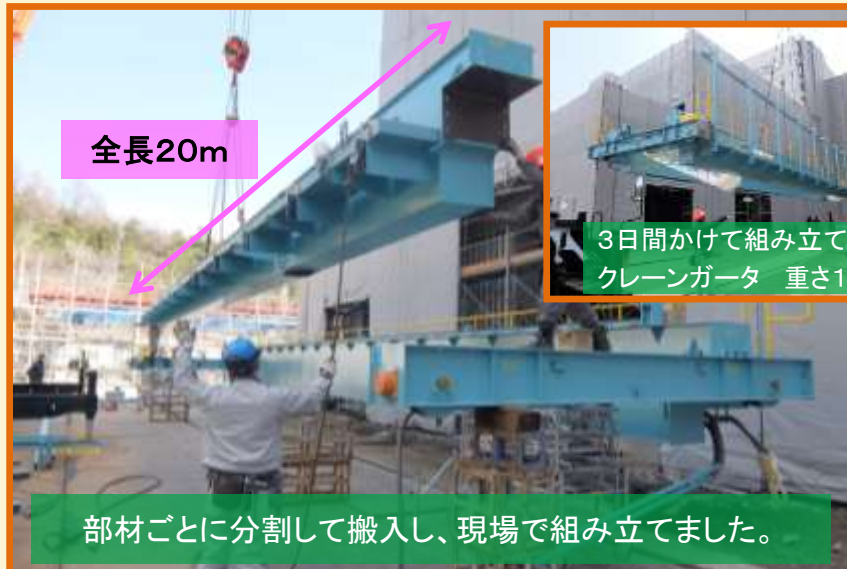
ecoポッポ通信

工事進捗率 83%



■ごみクレーン据付完了！！

ごみピットの建築工事が完了し、いよいよごみクレーンの据え付けを行いました。ecoポッポのごみクレーンは一度に3立方メートルのごみ(約1.5t)をつかむことができ、ごみピットの底まで届く37mの揚程があります。自動運転装置を備えており、ごみ焼却を行うための入口となる設備です。



全長20m

3日間かけて組み立てた
クレーンガータ 重さ16t

部材ごとに分割して搬入し、現場で組み立てました。



吊り上げには、360tクレーンを使用しました。



ごみクレーン
(2基設置します)

ごみピット

ごみクレーン
バケット

37m

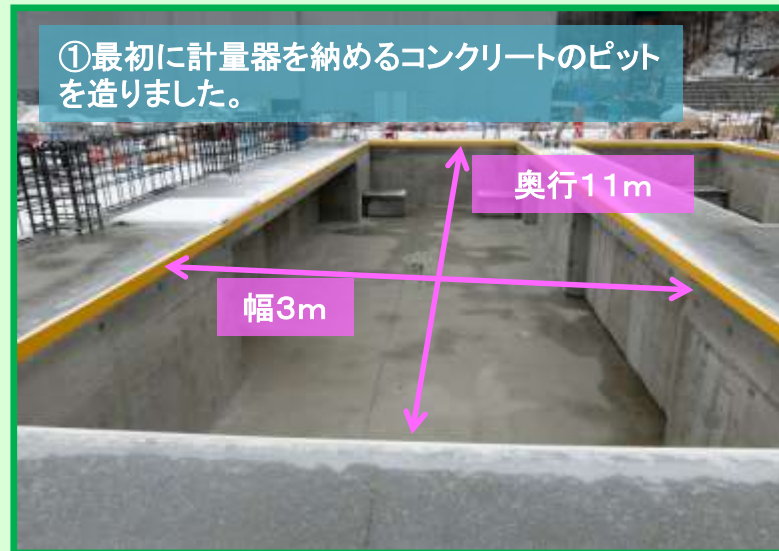
同時に搬入しました。

■計量棟工事に着手！！

収集車のごみや直接持ち込まれたごみの重さを自動的に計量し記録します。入口(2基)と出口(1基)で計れるように合計3基設置されており、積載時の重量と空車時の重量の差から、実際に積載された量を計測します。この計量器では10kg単位で最大30トンまでの重さを計ることができます。



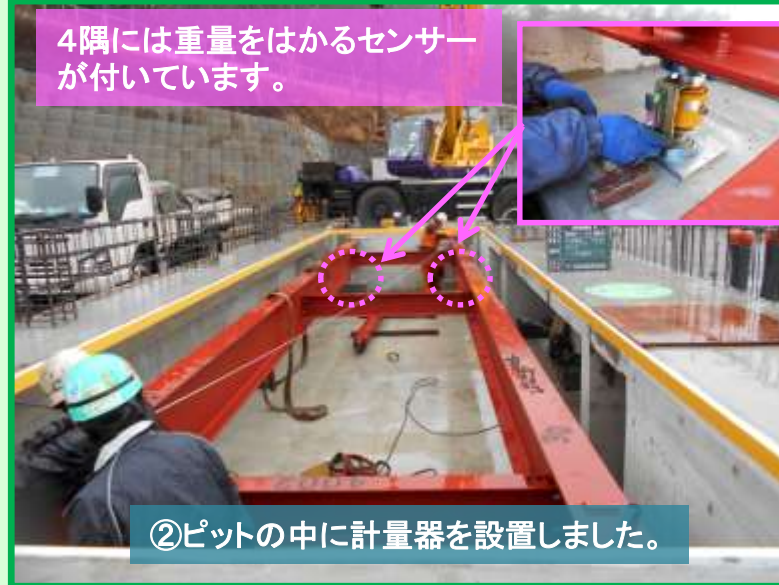
計量棟完成イメージ図



①最初に計量器を納めるコンクリートのピットを造りました。

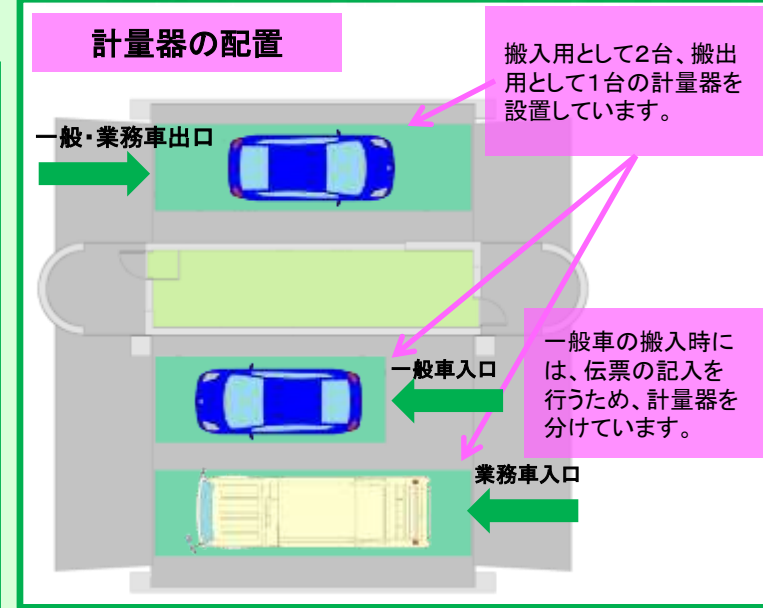
奥行11m

幅3m



4隅には重量をはかるセンサーが付いています。

②ピットの中に計量器を設置しました。



計量器の配置

一般・業務車出口

搬入用として2台、搬出用として1台の計量器を設置しています。

一般車の搬入時には、伝票の記入を行うため、計量器を分けています。

業務車入口



③天板を設置して完成です

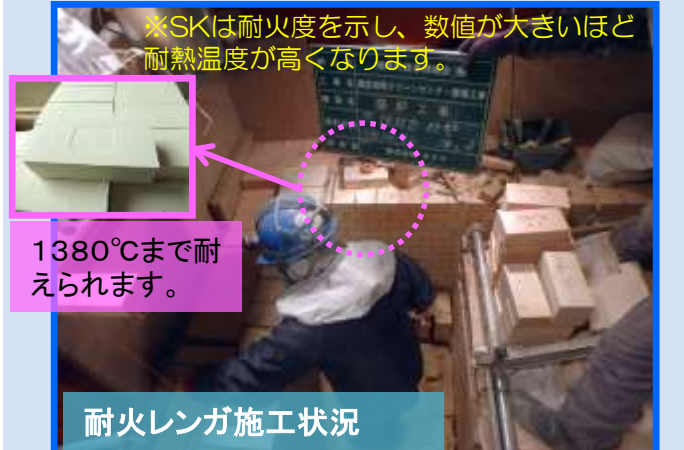
■完成間近に迫ったecoポッポ視察！！

3月23日に開催された湖周組合議会定例会後、議員の皆様が現場を視察いただきました。今回の視察では、プラットホーム・計量棟工事の進捗状況と、ごみクレーンの組み立て状況を視察いただきました。



■“耐火レンガ”設置工事

高温の焼却熱から炉内を保護するため、耐火レンガを設置します。炉内には、その場所の役割に応じた耐火材を施工していますが今回は、※「SK34」と呼ばれる焼却熱に耐える役割のレンガを施工しました。

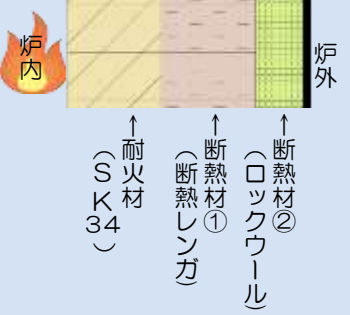


※SKは耐火度を示し、数値が大きいほど耐熱温度が高くなります。

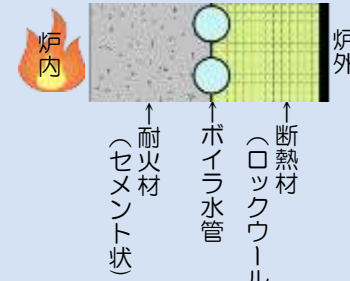
1380℃まで耐えられます。

耐火レンガ施工状況

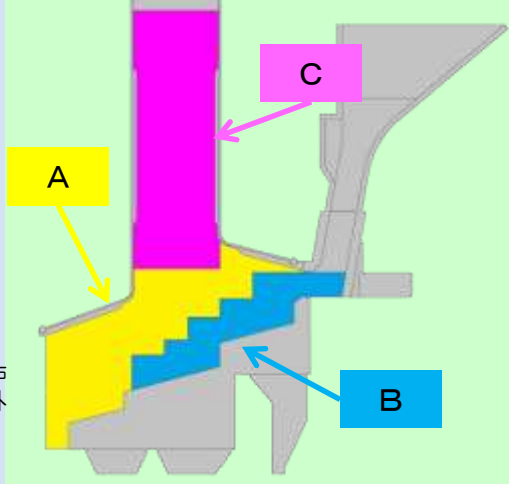
炉内断面(A・B部)



炉内断面(C部)



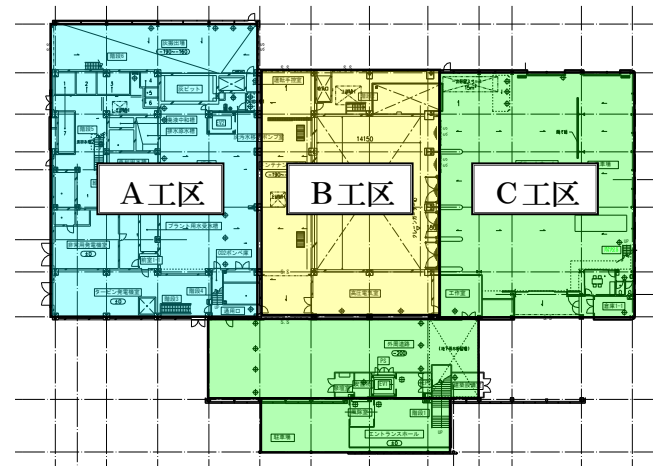
耐火材の使用区分



A: 焼却熱に耐える部分
B: 焼却熱と、ごみのすれに耐える部分
C: 断熱性があり、焼却温度を保つ部分

■工事進捗状況

工区	内容
A工区(プラント工事)	機器据付工事、電気工事、配管工事、保温工事、築炉工事
A工区(建築工事)	外壁工事
B工区(プラント工事)	機器据付工事、電気工事、配管工事、築炉工事
B工区(建築工事)	屋根工事、内外装工事
C工区	内外装工事、設備・電気工事



工区位置図

今年最後のまとまった雪でしょうか？



22cmの積雪でした。

3月15日 積雪状況



部屋の扉や壁を造っています。

内装工事施工状況



道路側溝等の施工を開始しました。

外構工事施工状況



非常用発電機等に使用する燃料を保管します。

助燃油貯槽据付工事状況



計量器を覆う屋根の部分です。

計量棟鉄骨工事状況

■今後の予定

●●●4月の工事予定●●●

- 建築工事
 - ・A工区(炉室部分) 内部仕上工事
 - ・B工区(ごみピット部分) 屋上防水工事
 - ・C工区(プラットホーム、管理棟エリア) 内外装工事、設備・電気工事
- 計量棟 内外装工事
- プラント工事
 - ・各所歩廊、各所配管、築炉工事、電気工事、保温工事



保温工事(イメージ)

■敷地全体状況

2月下旬時点



3月下旬時点



発行元 諏訪湖周クリーンセンター整備事業に関する工事等連絡協議会
 タクマ・岡谷組特定建設工事共同企業体 連絡先: 78-7143
 株式会社岡谷組 連絡先: 75-2679
 湖周行政事務組合(岡谷市役所内) 連絡先: 23-4811(内線1443・1444)